

科目名		身体表現と遊び		
担当講師		霜触 智紀	実務経験の有無	有・ 無
授業形態・単位数		演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 集中
評価基準		授業態度 (50%)、実技試験 (30%)、提出物 (20%)		
目標		①「表現運動遊び」を楽しく実践する技能と指導法を身に付ける。 ②子どもの発育・発達に応じた運動遊びの展開方法について理解する。 ③様々な運動遊びの援助法や安全管理の基本について理解する。		
回	講義内容			方法
1	ガイダンス (授業の目標、内容、進め方)			講義・実習
2	幼児の運動遊びについて：幼児の運動遊びや遊びの内容と指導・援助について			実習
3	からだで遊ぶ 1：簡単な動きをつなげる。からだづくり、動きづくり。			実習
4	からだで遊ぶ 2：少し難しい動きに挑戦する。模倣遊び、リズム遊び。			実習
5	からだで遊ぶ 3：音楽の感じを理解し、リズムの変化に合わせて動きも変化させる。表現運動遊びの基本。			実習
6	からだで遊ぶ 4：群での動きを考え、仲間と一緒に踊る・動く。表現運動遊びの応用・発展。			実習
7	運動遊び 1：鬼ごっこ、伝承遊び			実習
8	運動遊び 2：各種ゲームの内容と指導・援助法			実習
9	運動遊び 3：表現運動遊びの内容と指導・援助法			実習
10	運動遊び 4：身近な物 (新聞紙、布、風船等) を用いた遊びの内容と指導・援助法			実習
11	運動遊び 5：サーキット遊びの内容と指導・援助法			実習
12	運動遊び指導の実践 1：運動遊びの指導案の作成			実習
13	運動遊び指導の実践 2：指導案に基づく実践と検討			実習
14	運動遊び指導の実践 3：運動遊びの発表 (模擬保育)、評価			実習
15	まとめ			実習・試験
テキスト・参考書		プリント配布		